

令和3年度 大田区立雪谷中学校 学校経営計画

校長 柳 歓子

1. 学校経営目標

雪谷中学校が作り上げてきた伝統を尊重し、「チーム雪谷」として全教職員が力を発揮できる環境を作り、「生徒・教職員が誇りに思い、保護者・地域から信頼される学校教育」を構築する。

2. 目指す生徒の姿

- 1) 自己や他者の良いところに目を向けることができ、自己肯定感が高い生徒
- 2) コミュニケーション能力、表現力を持ち、他者と協働できる生徒
- 3) 学力・体力の向上を目指し、ねばり強く努力する生徒



3. 目指す学校教育の姿

- 1) わかりやすく、生徒が主体的に学べる授業
- 2)様々な個性を持つすべての生徒に対する温かく根気強い支援
- 3) 保護者の思いを理解した、**良きパートナーとしての誠意ある連携**



行動指針

- 1 教育は「説得・納得・協働」:生活指導、保護者との連携、教員間の連携、すべての基本。
- 2 迅速・複数対応「情報共有」:素早い複数対応と確実な情報共有が、拡大・再発のカギ。
- 3 「気持ちよい挨拶」の励行:「挨拶の励行」はコミュニケーションの潤滑油。
- 4 緊急時こそ「冷静・連携」: 常に冷静に、チームで対応し、生徒の安全を確保する。
- 5 現状維持は「改善」にあり:常に向上を目指すことで、「良い現状」が維持できる。

常に動き続け、「積極的・自発的」(active)に「より良い学校」を目指す

キーワード YAS Yukigaya Active School

4. 経営方針の5つの柱

1 確かな学力の定着

発達段階に応じた 学びのステップ

学力の習得・活用 【学び方を学ぶ】



学力の充実・発展 【学びを生かす】

授業内容の充実

- ・ICT 機器を活用
- ・対話的な学習、協働的、能動的な学習
- ・「考えさせ、表現させる授業」
- ・少人数、Team Teaching による個に応じた指導

学力補充の充実

- ·補習教室(放課後、長期休業中、定期考査前)
- ・家庭学習の習慣化

朝読書の充実

- ・毎朝 10 分間の朝読書(通年)
- ・言語活用能力、表現力の育成



- ・PDCA サイクルによる指導力の向上
- ・数学ステップ学習、学習カルテ、体力テスト、生活習慣カルテ

2 健やかな体づくり

体力・運動 能力の向上

- ・保健体育授業の充実、運動部活動における体力UP
- ・体力テスト全国平均値以上を目標
- ・体育授業(ダンス)への外部指導員の活用
- ・運動部活動における体力 UP
- ・オリンピック、パラリンピック教育の充実

健康教育 食育の推進

- •健康教育:保健体育科、養護教諭
- · 食育: 学級担任、栄養士
- ・アンケート調査の実施、分析
- ・家庭との連携、「朝食摂取率 100%運動 | への取組
- ・体力UPのための給食メニューの工夫



3 豊かな心の醸成

協力と団結

【学校行事】

- ・運動会・蛍雪祭(合唱コンクール、舞台発表)
- ·移動教室(車山) · 社会科見学
- ·修学旅行(奈良、京都)

積極性

【生徒会活動】

- · 生徒会役員会、専門委員会
- ・生徒総会
- ・ボランティア活動(ふれあい清掃・青少年赤十字活動)

思いやりの心

【相談の充実、福祉体験】

- ・教育相談 ・個人面談 ・スクールカウンセラーの活用
- ・福祉体験学習

「さわやか・あいさつ・雪中生」

あ:あかるく 元気に ____

い:いつでも どこでも

さ:さいしょに 自分から

つ: つづけることが大事

朝:おはようございます

昼:こんにちは 夕:さようなら





4 キャリア教育の充実

協力と団結

- ・職業調べ(1年)・職業講話(2年2学期:講師を招聘)
- ・職場体験(2年2学期:事業所での実体験)

協力と団結

- ・高校訪問(2年)・高校説明会(3年)
- ・高校との交流(3年2学期)

協力と団結

· 国際理解学習



地域に貢献する学校づくり

学校・保護者・地域の連携

社会の一員と しての自覚

- ・ガーデンパーティー
- ・2年 職場体験学習
- ・ふれあい清掃
- ・吹奏楽部 演奏
- ・学校支援地域本部との連携
- ・祭礼 神輿担ぎ



教育目標

- 心身ともに健康な生徒
- **自ら学び、実行できる生徒** ・自立心と不言実行力
- 礼儀正しい生徒
- ・健全な精神と健康な身体

 - ・社会常識と他者を尊重する姿勢



Yukigaya Junior High School